

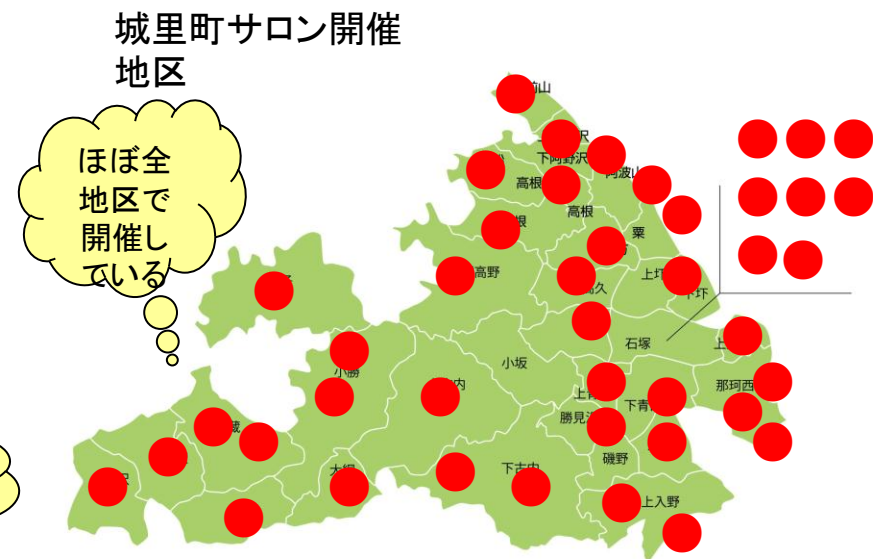
シルバーリハビリ体操指導士を活用した地域型介護予防事業（城里町）

○シルバーリハビリ体操指導士に認定されたボランティアが、各地区の集落センター等で介護予防体操を中心としたサロン活動を展開

○平成17年度から自主的にサロンを立ち上げ、18年度から一次予防事業として町社会福祉協議会・地域包括支援センターがかかわる

○平成25年4月1日現在町指導士会登録人数90人。サロン数43
サロン参加登録人数951人

○サロンは指導士が主体的に運営し、参加者の送迎はない。手段は問わず、自分で会場に来ることができるのが参加の条件



地域包括ケアシステム構築に向けた取組事例（様式）

① 区町村名	城里町
② 人口（※１）	20,157人（平成25年4月末現在）（ ）
③ 高齢化率（※１） （65歳以上、75歳以上それぞれについて記載）	65歳以上：28.0%（ ） 75歳以上：15.8%
④ 取組の概要	介護一次予防事業を町社会福祉協議会に事業委託している。ボランティアのシルバーリハビリ体操指導士会が町内43か所で自主活動を行っている。
⑤ 取組の特徴	ボランティアであるシルバーリハビリ体操指導士が運営している。年1回ずつ巡回ふれあいサロンとして町と社会福祉協議会も加わる等連携している。
⑥ 始年度	平成17年度
⑦ 取組のこれまでの経緯	県と町共催の介護予防ボランティア養成研修を行い、平成19年度にシルバーリハビリ体操指導士会が発足した。
⑧ 主な利用者と人数	65歳以上。平成24年度の延参加者数は10,433人。
⑨ 取組の実施主体及び関連する団体・組織	町社会福祉協議会 シルバーリハビリ体操指導士会 町地域包括支援センター
⑩ 市区町村の関与（支援等）（※２）	地域支援事業として実施 平成24年度実績額 2,521,025円
⑪ 国・都道府県の関与（支援等）（※３）	国：地域支援事業交付金（介護予防事業）630,256円 ・平成24年度 県：地域支援事業交付金（介護予防事業）315,128円 ・平成24年度
⑫ 取組の課題	自主サロンを全区で実施すること。
⑬ 今後の取組予定	未実施の2地区の開催を目指す。 サロンに来ない人への訪問。認知症、うつ、閉じこもり高齢者など介護予防の観点から関わり、ボランティアと協働する。
⑭ その他	
⑮ 担当部署及び連絡先	保険課 地域包括支援センター 029-288-3111（代表） 029-240-6550（直通）

※１ 一部地域に限定した実施の場合は、当該地域の人口・高齢化率を（ ）内に記載してください。

※２ 市町村から財政的支援が行われている場合には予算額等を含めて記載ください。

※３ 国や都道府県から財政的支援を受けている場合は、補助金や交付金等の名称、額等を含めて記載ください。